



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月23日

上場取引所 東

上場会社名 栄研化学株式会社

コード番号 4549 URL <http://www.eiken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 寺本 哲也

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 渡辺 裕之

TEL 03-5846-3379

四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日

配当支払開始予定日

平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,065	2.9	1,638	10.4	1,692	6.6	1,085	9.3
25年3月期第2四半期	14,638	3.7	1,484	△9.7	1,586	△6.8	993	7.7

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 1,022百万円 (8.2%) 25年3月期第2四半期 945百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	59.68	59.01
25年3月期第2四半期	54.66	54.13

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	35,163		24,359		68.8	1,330.08	
25年3月期	35,138		23,679		67.0	1,294.26	

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 24,197百万円 25年3月期 23,526百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,760	3.9	2,690	5.6	2,700	△4.0	1,720	△29.9	94.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	21,770,719 株	25年3月期	21,770,719 株
26年3月期2Q	3,577,829 株	25年3月期	3,592,829 株
26年3月期2Q	18,186,613 株	25年3月期2Q	18,172,758 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済政策及び金融緩和政策による効果もあり、円安株高が進行して輸出環境や企業収益の改善が見られるなど、景気が緩やかに回復しております。しかしながら、円安の影響による輸入価格上昇、雇用や賃金の改善の遅れ、来春の消費税増税に対する影響懸念、環太平洋経済連携協定(TPP)の交渉の行方などから、依然として先行きの見通しは不透明な状況が続いております。また、世界経済は、新興国経済の減速、米国の財政問題など大きな下振れリスクをかかえております。

臨床検査業界におきましては、国の医療費抑制策が続いており、各企業はより一層の経営の効率化と合理化及び積極的な海外展開が求められる状況となっております。

このような経営環境の下、当社グループは新経営構想“EIKEN ROAD MAP 2009”の方針に基づいて、国内市場での主力製品のさらなるシェア拡大及び新製品の開発・発売に努めるとともに、海外での便潜血検査用試薬の市場展開の加速、遺伝子検査(LAMP法)製品・ライセンスのグローバル展開、中国での生産・販売体制の強化など、グループ全体でのグローバル化を推進してまいりました。

これらの結果といたしまして、当第2四半期連結累計期間における売上高は150億65百万円(前年同期比2.9%増)となりました。

製品の種別区分ごとの売上高では、微生物検査用試薬は、薬剤感受性検査用試薬の「ドライプレート‘栄研’」の売上が伸長し、また、昨年11月に発売した迅速検査試薬「イムノキャッチーノロ」の売上が加わり、23億75百万円(同2.4%増)となりました。一般検査用試薬は、全自動尿分析装置用の専用試験紙「ウロペーパーαⅢ‘栄研’」の売上が伸長し、10億51百万円(同2.9%増)となりました。免疫血清学的検査用試薬では、本年2月からヘリコバクター・ピロリ感染胃炎の除菌治療の保険適用が拡大されたことにより、血中のヘリコバクター・ピロリ抗体を測定する「Eプレート‘栄研’H.ピロリ抗体Ⅱ」及びヘリコバクター・ピロリ検査と組み合わせて胃の健康状態を調べる(ABC分類)検査に使用する「LZテスト‘栄研’ペプシノゲン」の売上が増加いたしました。また、国内での便潜血検査用試薬及び東ソー株式会社から導入・販売している「AIA関連試薬、HbA1c試薬」の売上が堅調に推移し、85億86百万円(同4.1%増)となりました。生化学的検査用試薬は価格競争等により売上が伸びず、3億57百万円(同3.0%減)となりました。器具・食品環境関連培地も価格競争等により売上が伸びず、11億92百万円(同0.9%減)となりました。その他(医療機器・遺伝子関連等)は、医療機器の売上が伸びなかったものの、遺伝子検査(LAMP法)の「LoopampマイコプラズマP検出試薬キット」、「Loopamp結核菌群検出試薬キット」の売上及び特許料収入が伸長し、15億1百万円(同1.9%増)となりました。

海外向け売上高については、欧州において便潜血検査の新規採用があったものの、第1四半期に北米向けの便潜血検査用試薬の売上が代理店の在庫調整の影響により減少したこと等により、8億50百万円(同7.5%減)となりました。

利益面では、自社製品の製造原価率の低減及び販売費・一般管理費の効率的使用に努めた結果、営業利益は16億38百万円(同10.4%増)、経常利益は16億92百万円(同6.6%増)、四半期純利益は10億85百万円(同9.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は25百万円の増加、負債は6億55百万円の減少、純資産は6億80百万円増加いたしました。

自己資本比率は前連結会計年度末の67.0%から68.8%となりました。

増減の主なものとして、資産の部では、現金及び預金が3億43百万円の増加、受取手形及び売掛金が2億2百万円の増加、商品及び製品等の減少によりたな卸資産が4億9百万円減少しております。負債の部では、仕入の減少により電子記録債務が1億5百万円減少しております。また、法人税等の納付により未払法人税等が2億8百万円減少し、長期借入金の返済により1年内返済予定の長期借入金が16百万円、長期借入金が2億20百万円それぞれ減少しております。純資産の部では、配当金の支払があったものの、四半期純利益の計上により利益剰余金が7億19百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月25日公表の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,568	9,912
受取手形及び売掛金	9,208	9,410
商品及び製品	3,703	3,217
仕掛品	846	855
原材料及び貯蔵品	630	696
その他	1,336	1,320
流動資産合計	25,293	25,413
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,009	14,101
減価償却累計額	△9,592	△9,795
建物及び構築物（純額）	4,416	4,305
機械装置及び運搬具	4,789	4,812
減価償却累計額	△3,889	△3,973
機械装置及び運搬具（純額）	899	838
工具、器具及び備品	2,883	2,976
減価償却累計額	△2,657	△2,678
工具、器具及び備品（純額）	226	297
土地	1,006	1,006
その他（純額）	364	340
有形固定資産合計	6,913	6,789
無形固定資産	429	474
投資その他の資産		
その他	2,508	2,491
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	2,501	2,484
固定資産合計	9,845	9,749
資産合計	35,138	35,163

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,766	3,777
電子記録債務	2,222	2,116
1年内返済予定の長期借入金	472	456
未払法人税等	844	635
賞与引当金	655	676
返品調整引当金	4	5
資産除去債務	2	1
その他	1,832	1,727
流動負債合計	9,799	9,396
固定負債		
長期借入金	270	50
環境対策引当金	5	5
資産除去債務	29	30
その他	1,355	1,321
固定負債合計	1,659	1,407
負債合計	11,459	10,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,897	6,897
資本剰余金	7,892	7,892
利益剰余金	11,832	12,551
自己株式	△3,413	△3,399
株主資本合計	23,209	23,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	280	171
為替換算調整勘定	37	83
その他の包括利益累計額合計	317	255
新株予約権	152	161
純資産合計	23,679	24,359
負債純資産合計	35,138	35,163

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	14,638	15,065
売上原価	8,675	8,854
売上総利益	5,963	6,211
販売費及び一般管理費	4,478	4,573
営業利益	1,484	1,638
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	2	7
為替差益	—	9
補助金収入	35	14
その他	95	35
営業外収益合計	137	68
営業外費用		
支払利息	10	7
為替差損	15	—
減価償却費	7	5
その他	1	1
営業外費用合計	35	14
経常利益	1,586	1,692
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	11	2
退職特別加算金	16	—
特別損失合計	28	2
税金等調整前四半期純利益	1,558	1,689
法人税等	565	604
少数株主損益調整前四半期純利益	993	1,085
少数株主利益	—	—
四半期純利益	993	1,085

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	993	1,085
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	△108
為替換算調整勘定	△37	45
その他の包括利益合計	△47	△62
四半期包括利益	945	1,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	945	1,022
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。